

ふじ準原木



故・齋藤昌美さん（大正7年～平成3年）が昭和33年にふじの原木の穂木を譲り受けて、自らの園地に接いだうちの1本です。氏の園地にあった市内一野渡から、こころんご公園に移植したものです。ふじの原木は、今現在岩手の試験場で大切に管理されています。